

警戒レベルについて

それぞれの警戒レベルに相当する情報を収集し、早めの避難行動の判断に役立ててください。大東市からの避難指示等の発令に留意するとともに、避難指示等が発令されていなくとも自ら避難の判断をしてください。

警戒レベル5では災害が発生して避難できなくなる場合もあることから、警戒レベル3や4の段階で避難することが重要です。

警戒レベル	避難情報等	避難行動等	警戒レベル相当情報 (例)
警戒レベル 5	緊急安全確保 災害発生または切迫した段階で発令 〔大東市が発令〕	すでに安全な避難ができず 命の危険 直ちに安全確保	警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~~			
警戒レベル <b>4</b> <b>全員避難</b>	<b>避難指示</b> 地域の状況に応じて緊急的に避難を促す場合等に発令 〔大東市が発令〕	<b>危険な場所から 全員避難</b>	<b>警戒レベル4相当情報</b> 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
警戒レベル <b>3</b> <b>高齢者等は避難</b>	<b>高齢者等避難</b> 〔大東市が発令〕	<b>危険な場所から 高齢者や障害のある人等は避難</b>	<b>警戒レベル3相当情報</b> 氾濫警戒情報 洪水警報 大雨警報 等
警戒レベル <b>2</b>	<b>大雨・洪水 注意報</b> 〔気象庁が発表〕	<b>避難に備え、 総合防災マップ(本誌) により、自らの 避難行動を確認</b>	<b>警戒レベル2相当情報</b> 氾濫注意情報
警戒レベル <b>1</b>	<b>早期注意情報</b> 〔気象庁が発表〕	<b>災害への心構えを 高める</b>	

警報等が発令されても、警戒レベル・避難指示等の避難情報が発表されるとは限りません。警戒レベル・避難指示等の避難情報は、気象状況や市内の被害状況等を総合的に判断して市が発令します。

# 避難行動判定フロー

**平時に確認**

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

**必ず取り組みましょう**

**避難行動判定フロー**

**あなたがとるべき避難行動は?**

※1 ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

